出力情報名(出力情報コード)			混載貨物状況照会情報（ＡＡＴ１５２）																	編集仕様			
項番	欄	項目名	属性	桁	繰1	繰2	条件												コード	出力条件／形式	カンマ	￥	非表示	分割
1		出力共通項目	an	398			M													メールサブジェクトには以下の項目を出力 ・照会種別　１桁				
2		処理結果コード	an	75			M												処理結果コード	システムで判定された処理結果コードを出力				
3		照会種別	an	1			C													Ｒ：未許可混載貨物照会				
項番4以降は正常終了の場合のみ、出力																								
4	18	仕向地	an	3			C												ＩＡＴＡ空港コード 及び ＩＡＴＡ都市コード	輸出貨物情報ＤＢに登録されているＨＡＷＢの仕向地を出力				
5	＊	ＨＡＷＢ番号	an	20				M												抽出されたＨＡＷＢ番号を出力				○
6	＊	仕立個数	n	6				M												輸出貨物情報ＤＢに登録されているＨＡＷＢの仕立個数を出力				
7	＊	仕立重量	n	8				C												（１）輸出貨物情報ＤＢに登録されているＨＡＷＢの仕立重量を以下の形式出力 ＺＺＺＺＺ９．９ （２）キログラム単位で出力				
8	＊	航空貨物代理店	an	5				C											利用者コード	輸出貨物情報ＤＢに登録されているＨＡＷＢの航空貨物代理店を出力				
9	＊	保税蔵置場	an	5				C											保税地域コード	輸出貨物情報ＤＢに登録されているＨＡＷＢが蔵置されている保税蔵置場を出力 ただし、搬入されていないＨＡＷＢの場合は、以下の（１）～（４）のうち、条件が一致した保税蔵置場を出力する。 （１）搬入予定情報（ＣＤＢ業務等）または搬出情報（ＥＸＡ業務等）から蔵置場を取得し、出力する。 （２）１つのＨＡＷＢ情報で搬入予定情報と搬出情報が同時に存在する場合は、搬出情報から優先して出力する。 （３）１つのＨＡＷＢ情報で搬出情報が複数存在する（分割搬出）場合は、最初に搬出された際に登録された搬出情報から優先して出力する。 （４）１つのＨＡＷＢ情報で搬入予定情報が複数存在する（分割搬入）場合は、最初に登録された搬入予定情報から優先して出力する。				
10	＊	蔵置表示	an	1				C												ＨＡＷＢが複数の保税蔵置場に分散蔵置されている場合に「＊」を出力				
11	＊	貨物種別	an	1				C												Ｎ：一般輸出貨物 Ｒ：積戻し貨物 Ｔ：システム外許可済（一般）貨物 Ｏ：システム外許可済（積戻し）貨物 Ｋ：仮陸揚貨物				
12	＊	貨物状況	an	2				C												（１）貨物の輸出申告の状況、許可の状況及び搬入の状況を記号で出力 （２）下記の形式で出力 ＸＸ ①② ①輸出申告の状況 ０：未申告（仮陸揚を含む） １：~~申告済~~**貨物搬入後の申告または許可済**（他官許可済を含む） ２：~~予備申告済本申告未済~~**貨物搬入前の申告（搬入後処理未済）** ３：~~本申告済~~**貨物搬入前の申告（搬入後処理済）** なお、上記の出力状況が混在した場合は以下の優先順位に基づいて申告状況を出力する。 優先順位　（高）　０－２－１－３　（低） ②搬入の状況 ０：未搬入貨物が存在する １：全量搬入済				
13	＊	ＭＡＷＢ番号	an	20				C												輸出貨物情報ＤＢに登録されているＨＡＷＢに関連づけをしているＭＡＷＢ番号を出力				○
14	＊	貨物搬入日	n	8				C												輸出貨物情報ＤＢに登録されているＨＡＷＢの搬入確認年月日を出力 ただし、搬入されていない場合はスペースを出力				
15	＊	申告予定日	n	8				C												輸出貨物情報ＤＢに登録されているＣＤＢ業務で登録された当該ＨＡＷＢの申告予定年月日を出力 ただし、搬入されていない場合はスペースを出力				
16	＊	特殊貨物記号	an	3				C											ＳＰＣ（特殊貨物）コード	当該ＨＡＷＢに特殊貨物記号が登録されている場合に出力				

＜2011.09修正＞